

運びま専科

デジタル・IT対応の最新物流管理システム
 徹底した経費管理と事務合理化を達成
 株式会社 キャナルシステムコンサルティング株式会社
 〒117-0051 東京都荒川区西日暮 1-15-1 TEL: 03-5647-1511
 FAX: 03-5647-1512 E-MAIL: info@canal-system.co.jp

物流 Weekly

2009年5月25日号 <http://www.weekly-net.co.jp>
 毎週月曜日発行 購読料3か月10,500円 振替口座 00950-4-106153

躍進する女性陣

「組織改革を心がけています」と話すのは、後援の小林社社長、名古屋市中川区の中山倉庫所（通称中山共配）で配管、車庫、倉庫の管理を担っている大坪わか子さん。

入社した日の大坪さんは、午前中は中部日本自動車専門学校・メカニクスの配管を担い、午後は倉庫、車庫などのメンテナンスが中心だ。本社にも近いことから、中山共配と本社を往き来しながら、終日忙しなく働いている。

同社で働く女性ドライバーは多い。同社のキャッチフレーズは「ピンチ。カンパニでソート。スマイル」が経営理念。ドライバーとドライバー、ドライバーとドライバーのつながりが、キャッチフレーズを成している。

大坪さんは中山共配の女性ドライバーは人々をまとめる役割を担っている。

家族で会社守り立てる

急運 大坪 わか子さん



もともとが仕事で、朝早く出勤して会社。同業の印象が強い。中山共配の社長も「活躍の場です。女性だから」と、特に気を配っていません。大坪さんは「会社で働いているだけでいいです」と笑う。

「父が病を患っていましたが」といふのが入社のきっかけで、母は会社を引退。父、母、弟がともに中山共配の家族だ。

中山共配のドライバーは「自分のいるところを頑張る」といふ。社長は社員に「自分の力を発揮して」といふ。大坪さんは「自分の力を発揮して」といふ。



今ヒト派遣

「必死の覚悟で派遣に」と話す砂川氏。砂川氏は、派遣先の現場で必死の覚悟で働いている。派遣先の現場で必死の覚悟で働いている。派遣先の現場で必死の覚悟で働いている。

「必死の覚悟で派遣に」と話す砂川氏。砂川氏は、派遣先の現場で必死の覚悟で働いている。派遣先の現場で必死の覚悟で働いている。派遣先の現場で必死の覚悟で働いている。

認証を積極的に取得

Gマーク、ISOなど 越野運送

「支持される」といふ。越野運送は、Gマーク、ISOなど、認証を積極的に取得している。越野運送は、Gマーク、ISOなど、認証を積極的に取得している。

越野社長

「父が病を患っていましたが」といふのが入社のきっかけで、母は会社を引退。父、母、弟がともに中山共配の家族だ。

中山共配のドライバーは「自分のいるところを頑張る」といふ。社長は社員に「自分の力を発揮して」といふ。大坪さんは「自分の力を発揮して」といふ。

自社の気概と信用向上効果

越野社長

越野運送は、Gマーク、ISOなど、認証を積極的に取得している。越野運送は、Gマーク、ISOなど、認証を積極的に取得している。

運輸中小企業「区域」変革協議会

98.5%が活動に賛同

運賃料金メーターの活用で適正運賃の収受を目指す運輸中小企業「区域」変革協議会（河田正典代表）が2日、